

14/25 7:54

全世代型社会保障

【中高所得者】

政府は24日、発表した「全世代型社会保障」を巡り、「中高所得者」が対象となる「中高所得者医療保険料免除制度」を実現した。75歳以上の高齢者医療保険料を免除する一方で、75歳以上の高齢者に対する医療保険料の負担増大を抑制。少子化対策を主な柱に据え、育児休暇明けに時短勤務を導入する正社員や、子育て中の自営業者、フリーランスで働く人らに新給付制度を検討している。

政府論点 年内に工程表

本部（木部昇・庭田文雄首相）を同日開催し、各論議室は会合で「公平に支え合い・仕組みを強化する」方針を示した。
子育て支援給付に関する詳しい内容や、雇用形態による財源の確保策は、来年から本格的に動き出す。
論議室では、「時短勤務を導入する」として、育児休暇明けに時短勤務の創設を確認。雇用保険に入りこむ育児休暇明けに時短勤務をする正社員の、賃金に一定の上乗や奨励金がある。「これと別に、雇用規範を巡る中長期の改定も年内に実現する」として、新規労働者や正社員との賃金の最適化を目指す方針が示された。

75歳以上負担増 子育て新給付金

中高所得者

「全世代型社会保障」の論点ポイント

- 75歳以上の中高所得者の医療保険料を上げ現役世代の負担を抑制
- 育児休暇明けに時短勤務する正社員や、子育て中の自営業者、フリーランスで働く人らに新給付制度を検討
- 子育て支援給付の詳しい内容や財源確保策は来年から本格協議
- 介護保険制度の持続可能性を確保
- パートなどの厚生年金加入に絡み、企業規模要件を撤廃

方針で示された。
医療では保険料上りに加え、かかりつけ医制度を整備、介護保険に関し「制度の持続可能性を確保する」と記し、高所得者の保険料増をさせた。ロボット活用などによる働きやすさ、環境についてを重視する。パート労働者などの厚生年金加入について、企業規模要件を「単純化」として、年金額を計算する道筋について、来夏の経済財政運営の指針「骨太方針」に記載する。
中高所得者は「単純化」として、年金額を計算する道筋がある。

金世代型社会保障 全ての世代が安心して暮らせるもの。
社会保障制度を見直していく考え方。少子高齢化によって人口構造が変わり、さまざまなライフスタイルが多様化したことなどが背景にある。子育て支援策を充実し、高所得者には保険料を払いだす負担を求める。その一環で、一定以上の収入がある75歳以上の方に対する医療費の現役世代負担を「上げる」とを決め、今年10月に施行した。庭田政権は「全世代型社会保障実現策」を説いて、その内容に有識者会議を置いて論議を進めている。

全世代型社会保障

政府が監視する三つの財源議論

有職者会議が「国民全体の負担」と増税を提起した報告書を取りまとめ、「GX経済移行行(仮称)」発行で繰り込んだ政府は、万針を年内にこじりまとめ

来年以降に
先送り

政府が24日不した理由は、
型社会保険の論点整理で、
は、血縁業や「アーバン化」
の上安が「給付の削減」
と結論する一方、肝心の基
本論議には触れず、「恒久的財
政源が必要」と唱えている。

全世代型社会保障の論点整理の要旨

藏文大藏经

「アーネスト・ヘンリイー」が確立された社会保険制度を構築する。勤労者年金保険に向けた、(パート1)短時間労働者のが年生年金に加入するための企業規範条件を総括的に発表する。

政治院が24日決した全般性型社会主義の論議は、その論點整理の範囲は次の通り。

政府が社会保険改革の目標に掲げる年金と支拂税率の問題難解が問題でないところ。支拂率が低過ぎる結果の賃料が相次ぐ、中国を経済の反発を招く懸念のため問題化された。財源は来年以降に先づつられることが確実で、先行する支拂税率に向けた議論との連携が鮮明にならなくてはならぬ。

子育て支援財源難題

臨時会（日統・教組）の趣旨に加え、物価高が直撃。与党内部からも「議論の質と状況」ではないとの声が上がる。

一方、防衛費削減や脱炭素についても活発な議論が繰り広げられる。防衛費を絞り、「国民全般の負担」と増税を提起。脱炭

「GX」の施行は、(仮)の施行打だ出した。政経界では、「ウクライナ統領を離れて安否確認施設が運転された」と評した。政府は「誤解だ」と説明する。

しかなかつただけ】
明ける政府閣僚者も、
に企画側から提出する
ひつ録する直上がわ
論説整理では千音
に聞こ、新繪付釣設
出したが、開始時期
には立つてこない。と
労省幹部は「財源が
ない限り何もできません」
困惑気味に語った。